

目次（♥CQ：新たに付け加える予定のCQ&A、24項目あります）

A. 妊娠の管理

- CQ001 特にリスクのない単胎妊婦の定期健康診査（定期健診）は？
- CQ002 妊娠初期に得ておくべき情報は？
- CQ003 妊娠初期の血液検査項目は？
- CQ004 妊婦肺血栓塞栓症/深部静脈血栓症のハイリスク群の抽出と予防は？
- CQ005 妊婦の耐糖能検査は？
- CQ006 妊娠中の甲状腺機能検査は？
- CQ007 「胎動回数減少」を主訴に受診した妊婦に対しては？
- ♥CQ008 不規則抗体が発見された場合は？
- ♥CQ009 分娩予定日（予定日）決定法については？
- ♥CQ010 妊娠前の体格や妊娠中の体重増加量については？

B. 胎児障害・形態異常に関する相談

- CQ101 妊婦・授乳婦への予防接種は可能か？
- CQ102 妊婦・授乳婦へのインフルエンザワクチン、抗インフルエンザウイルス薬
投与は？
- CQ103 妊娠中の放射線被曝の胎児への影響についての説明は？
- CQ104 妊娠中投与された薬物の胎児への影響について質問されたら？
- CQ105 神経管閉鎖障害と葉酸の関係について説明を求められたら？
- CQ106 NT (nuchal translucency) 肥厚が認められた時の対応は？
- ♥CQ107 授乳中に服用している薬物の児への影響について尋ねられたら？
- ♥CQ108 妊娠中の運動について問われたら？
- ♥CQ109 喫煙（受動喫煙を含む）については？

C. 妊娠初期の異常・処置

- CQ201 妊娠悪阻の治療は？
- CQ202 妊娠12週未満の流産診断時の注意点は？
- CQ203 子宮外妊娠の診断と取り扱いは？
- CQ204 反復・習慣流産患者の診断と取り扱いは？
- CQ205 妊娠12週未満の人工妊娠中絶時の留意事項は？
- ♥CQ206 妊娠12週未満切迫流産への対応は？

D. 妊娠中期・後期の異常・処置

- CQ301 頸管無力症の取り扱いは？
- CQ302 Rh(D)陰性妊婦の取り扱いは？
- CQ303 切迫早産の取り扱いは？
- CQ304 前期破水の取り扱いは？
- CQ305 前置胎盤の診断・管理は？
- CQ306 低置胎盤の管理は？
- CQ307 妊娠中の羊水過多の診断と取り扱いは？
- CQ308 妊娠中の羊水過少の診断と取り扱いは？

- CQ309 子宮内胎児発育遅延 (IUGR) のスクリーニングは？
- CQ310 子宮内胎児発育遅延 (IUGR)の取り扱いは？
- CQ311 常位胎盤早期剥離 (早剥) の診断・管理は？
- CQ312 妊娠高血圧腎症の取り扱いは？
- CQ313 巨大児 (出生体重 4000 g 以上) が疑われる症例の取り扱いは？
- ♥CQ314 妊娠糖尿病 (GDM), 妊娠時に診断された明らかな糖尿病, ならびに糖尿病 (DM) 合併妊婦の管理・分娩は？
- ♥CQ315 子癩の予防と対応については？
- ♥CQ316 分娩時大出血への対応は？
- ♥CQ317 人工羊水注入については？
- E. 分娩の管理
- CQ401 分娩室または分娩室近くに準備しておく薬品・物品は？
- CQ402 骨盤位の取り扱いは？
- CQ403 帝王切開既往妊婦が経膈分娩を希望した場合は？
- CQ404 微弱陣痛が原因と考えられる遷延分娩への対応は？
- CQ405 社会的適応による正期産分娩誘発は？
- CQ406 吸引・鉗子分娩の適応と要約、および、施行時の注意事項は？
- CQ407 羊水混濁時の対応は？
- CQ408 胎児蘇生法については (胎児低酸素状態への進展が懸念される場合は) ？
- CQ409 妊娠 41 週以降妊婦の取り扱いは？
- ♥CQ410 分娩監視の方法は？
- ♥CQ411 分娩監視装置モニターの読み方・対応は？
- ♥CQ412 分娩誘発の方法は？
- ♥CQ413 未受診妊婦への対応は？
- ♥CQ414 「助産師主導院内助産システム」で取り扱い可能なLow risk 妊娠・分娩とは？
- F. 合併症妊娠
- CQ501 妊婦から子宮筋腫合併妊娠の予後等について問われた時の説明は？
- CQ502 妊娠初期の子宮頸部細胞診異常の取り扱いは？
- CQ503 子宮頸部円錐切除後の妊娠の取り扱いは？
- CQ504 妊娠初期の卵巣嚢胞の取り扱いは？
- CQ505 妊婦のう歯・歯周病治療については？
- G. 感染症
- CQ601 妊娠中の細菌性膣症の取り扱いは？
- CQ602 妊娠中の性器クラミジア感染の診断、治療は？
- CQ603 B 群溶血性レンサ球菌 (GBS) 保菌診断と取り扱いは？
- CQ604 妊娠中にトキソプラズマ抗体陽性が判明した場合は？
- CQ605 妊婦における風疹罹患の診断と対応は？
- CQ606 妊娠中に HBs 抗原陽性が判明した場合は？
- CQ607 妊娠中に HCV 抗体陽性が判明した場合は？
- CQ608 妊娠中に性器ヘルペス病変を認めた時の対応は？

- CQ609 サイトメガロウイルス (CMV)感染については？
- CQ610 HIV 感染の診断と感染妊婦取り扱いは？
- CQ611 妊娠中の水痘感染の取り扱いは？
- ♥CQ612 妊娠中に HTLV-1 抗体陽性が判明した場合は？
- ♥CQ613 妊娠中の梅毒スクリーニングと感染例の取り扱いは？
- ♥CQ614 パルボウイルス B19 (PB19) 感染症 (リンゴ病) については？

H. 多胎妊娠

- CQ701 双胎の膜性診断の時期と方法は？
- CQ702 1絨毛膜双胎の取り扱いは？
- CQ703 双胎間輸血症候群 (TTTS) や無心体双胎を疑う所見は？
- CQ704 双胎一児死亡時の対応は？
- CQ705 双胎の一般的な管理・分娩の方法は？

I. 胎児・新生児

- ♥CQ801 出生直後の新生児呼吸循環管理・蘇生については？
- ♥CQ802 生後早期から退院までの新生児管理における注意点は？
- ♥CQ803 36 週未満早産児が退院する時, RSV (Respiratory Syncytial Virus) 感染症に関する情報提供は？
- ♥CQ804 子宮内胎児死亡例 (妊娠 22 週以降) における原因検索と産婦・家族への対応については？

J. その他

- CQ901 妊娠中のシートベルト着用について尋ねられたら？
- CQ902 大規模災害や事故における女性の救護は？
- ♥CQ903 妊産褥婦が死亡した時の対応は？